

校長室から

～「実りの秋」に向けて～

早いものでカレンダーが10月に変わりました。9月もしばらくは真夏のような暑さが続きましたが、後半急に涼しくなり日も短くなり、一気に秋らしくなってきました。



←小4がバケツで育て収穫したお米

夏休みが明けてから、9月15日には特別支援学校総合体育大会がありました。バスケットボール、フライングディスク、グラウンドゴルフ、サッカー、ピン倒しボール、ネオホッケー、ボッチャで熱戦が繰り広げられました。暑い中汗をかきながら一生懸命技に磨きをかけて、それぞれの目標に向かって練習を積み重ねてきました。当日はいつもと違う場所で、他の学校の人や観客がいて、緊張した様子が見られましたが、真剣に仲間と力を合わせてプレーし、それぞれが良い成績を収めることができました。終わった後のほっとした表情や自信に満ちた表情には、一つ山を乗り越えた安堵感にも満ちています。また一つ成長した姿を見ることができ、まさに「実りの秋」。教職員一同うれしく思っています。

さて、10月21日(土)は本校の学習発表会でもある「ゆり支援フェスティバル」です。ここまで蓄えた力と、仲間との絆をもとに、ただいま各自の課題と格闘しながら練習に励んでいます。毎日歌声や楽器の音が鳴り響き、校内は活気に満ちあふれています。新型コロナウイルス感染症も少し落ち着いたとはいえ、インフルエンザの広がりも懸念される中で、さらに体育館の広さの関係もあり、地域の皆様誰でもどうぞとはいきませんが、今年は保護者の方に加え、同窓生、学校運営協議会の委員の皆様にもおいていただくこととしました。

今年のテーマは、「輝け!無限の可能性!開け!夢への扉!」です。これまでの様々な学習の成果の集大成を披露する中で、一人一人の瞳と笑顔が輝くとともに、一歩新しいステージに挑戦し、自己の可能性を開けるような、そんな「ゆりフェス」をめざして、全校児童生徒が一丸となって取り組んでいます。残念ながらおいていただけない方もいらっしゃると思いますが、ホームページを通じてお知らせしていきます。125名の熱く思いのこもったステージにどうぞご期待ください。

ごてんまりをイメージしたデザインにYURIの文字

「ゆりTシャツ」がリニューアルしました

鳥海山をイメージしたバックプリント

R5.10.10
校長 近藤 千晴